

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	上板町子ども・若者相談支援センター『あい』
活動開始年度	平成22年度
活動拠点	上板町 IT センター2階
活動範囲	上板町内
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>20</u> 人 【事務局】町教育委員会 2人 【相談員】「あい」職員 2人 【ユースアドバイザー】28年度修了証 16人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )
	(1)活動内容 ◎電話及び来所相談 支援機関の紹介,情報提供,助言。相談内容によっては関係機関に繋げる。 ◎訪問支援 ◎保護者へ学びの場の提供(ユースアドバイザー養成講習会) 特別支援教育,いじめ,虐待等をテーマに子ども・若者支援について子育て講演会の開催。年間5回程度。家庭教育支援を行う人材の養成も兼ねる。 ◎子育てに悩みを抱える親の相談会開催(毎月第4土曜日午後7時～9時) ◎個別ケース検討会議による関係機関の連携 学校内の対応に加え,専門機関のとの間で情報共有と共通認識を図り,連携し,家庭への働きかけや子供との面談を通じて状況の改善を目指す。 ◎広報(毎月,「広報かみいた」に相談受付のお知らせを掲載)
	(2)活動体制 子どもの抱える様々な問題(不登校・ニート・引きこもり・いじめ・非行・虐待等)について,置かれている環境やその子の特徴を考えながら学校と連携のもと,直接家庭とつながり,校外の関係機関と連携して対応をする。教育・医療・福祉・雇用・矯正・更生保護など幅広いネットワーク(現在 40 機関以上)で継続的・総合的に相談・支援を行う。

<b>活動の成果</b>	<p>個別ケース検討会議による関係機関の連携においては、学校内で苦慮しているケースや家庭状況が気になるケース、学校の取り組みについて専門機関からアドバイスを受けたい等の場合に実施し、子どもの問題行動をきっかけに家族の様々な課題（経済的なこと、虐待、障害、要介護など）があることも多く、多様な支援を入れることでよい状況を作ることができる。支援の期間については、ケースにより短期間で終結する場合から長期間（数年以上）になる場合もあり、『あい』では義務教育終了後も関わりを継続し支援をする。学校在学中は学校を中心に関係機関がつながり、学校卒業後は『あい』を窓口に関係機関がつながる形となる。</p>
<b>活動において苦勞した点や課題</b>	<p>不登校の相談が多く上がってきている中、不登校対応の一つとして、『あい』が学校以外の居場所となるための相談・適応指導などに従事する指導員がいないため、どのような体制で今後、学校以外の居場所として取り組むかが課題である。</p>
<b>今後の活動目標</b>	<p>小・中学校時にケースに上がっている児童生徒のなかには、高校進学後も問題を抱え、高校での対応だけでは苦慮している事例がある。中学校までの情報を支援につなげられるような仕組みづくりが必要である。</p>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等) 上板町子ども・若者相談支援センター『あい』  (住所) 〒771-1301  徳島県板野郡上板町鍛冶屋原字妙楽寺1番地8  (TEL) 088-637-6006  (E-mail) ai_1@kamiita.i-tokushima.jp</p>